

みずほCustomer Desk Report 2016/09/29 号(As of 2016/09/28)

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	100.55
	GBP/USD	AUD/USD				
TKY 9:00AM	100.49	1.1217	112.71	0.9708	1.3006	0.7668
SYD-NY High	100.82	1.1237	113.07	0.9736	1.3033	0.7694
SYD-NY Low	100.26	1.1182	112.48	0.9692	1.2980	0.7645
NY 5:00 PM	100.70	1.1217	112.95	0.9711	1.3022	0.7692
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	9.73/10.11	Δ25RR	1.540	Yen Call Over		
NY DOW	18,339.24	110.94	債券市場	日本2年債	-0.2930	▲3.8bp
NASDAQ	5,318.55	12.84		日本10年債	-0.0900	▲1.6bp
S&P	2,171.37	11.44		米国2年債	0.7559	1.4bp
日経平均	16,465.40	▲218.53		米国5年債	1.1347	2.3bp
TOPIX	1,330.77	▲18.45		米国10年債	1.5719	1.5bp
シカゴ日経先物	16,590	80.00		独10年債	-0.1450	▲0.6bp
ロンドンFT	6,849.38	41.71		英10年債	0.6790	0.7bp
DAX	10,438.34	76.86		豪10年債	1.9460	▲2.3bp
ハンセン指数	23,619.65	47.75	為替市況	USD/CNH	6.6840	▲0.0001
上海総合	2,987.86	▲10.31		ドルインデックス	95.42	▲0.02
USDJPY 3M Vol	12.05	▲0.11%	商品市況	CRB指数	185.903	2.80
USDJPY 6M Vol	11.49	▲0.01%		NY金	1,323.700	▲6.70
EURJPY 3M Vol	12.18	▲0.04%		WTI	47.050	2.38
EURJPY 6M Vol	12.08	▲0.03%		Dubai Spot	42.94	▲0.03

東京	ドル円はオセアニア時間には安値100.26をつけたものの、徐々に買い戻される動きとなり、100.49レベルで東京時間オープン。日経平均株価が安寄り後に下げ幅を拡大したものの、本邦輸入勢によるドル買いが意識される中、ドル円は底堅く推移。しかし、前日に101円台に乗せることができなかったことから上値の重さも意識されて大きく上昇する展開ともならず、100.50-70近辺を中心とする値動きとなった。また、海外時間にイレブンFRB議長の議会証言や複数のFRBメンバーの講演が控えていることも相場場の動意を抑えた。結局ドル円は100.60レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	本日ロンドン市場ドル円は横ばい。100.60レベルでオープン。原油価格や欧州株が堅調に推移する中、ドル円も堅調に推移。高値100.82をつけたものの、特段の動意に欠く中では100円台後半で揉み合い、100.57レベルでNYへ渡った。ポンドドルも横ばい。1.3013レベルでオープン。英中央銀行のシャフィク副総裁が“いずれかの時点で、おそらく追加緩和が必要となるだろう”と発言したことを受け、一時1.2980まで下げた。但し、その後は1.30台まで値を戻し、1.3018レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	ドル円は100.57レベルでNYオープン。朝方発表された米8月耐久財受注(前月比)は予想を上回ったが、前回値が下方修正されたこともあり、市場への影響は限定的。その後行われたイレブン議長の議会証言での“過半数以上のFOMCメンバーが年内に利上げをする必要があると見ている”との発言を受け、米利上げ期待を背景にドル円は100.74まで上昇。午後に入るとアルジェリアで行われていたOPEC会合で増産凍結の条件に合意したとOPEC関係筋の話が伝わったことを受け原油相場が急伸。これを受けてタリが上昇する展開にリスク回避ムードが和らぎ、ドル円は100.81まで上昇。しかしこの水準では売り意欲も強く100.63まで反落した後、100.70レベルで海外市場へ渡った。一方ユーロドルは1.1219レベルでNYオープン。堅調な欧州株式市場を受けて一時1.1237まで上昇するが、イレブン議長の外派的発言を受けてドル買いが強まり1.1187まで反落。しかし積極的に下値を追う展開とはならず1.1220付近まで値を戻した後、1.1217レベルで海外市場に渡った。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:森谷・坂本

[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
9月28日	21:30	米 耐久財受注/製造業受注(前月比・速報)	8月 0.0%/0.6%	-1.5%-0.1%
	23:00	米 イエレン・FRB議長 議会証言	-	-
9月29日	23:15	米 プラート・セントルイス連銀総裁 講演	-	-
	02:30	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	05:35	米 マスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-

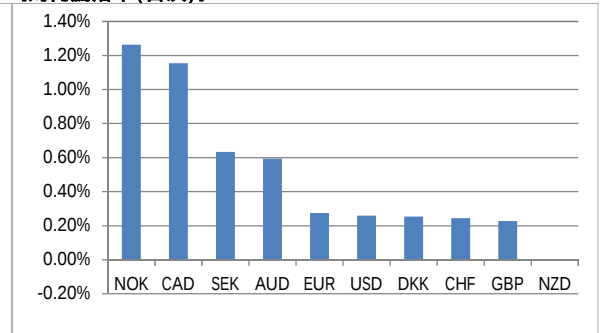
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
9月29日	08:50	日 対外/対内証券投資	-	-
	08:50	日 小売売上高(前月比)	8月 -0.6%	1.5%
	09:00	米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	-	-
	15:35	日 黒田・日銀総裁 講演	-	-
	17:30	英 住宅ローン承認件数	8月 60.2K	60.9K
	18:00	欧 消費者信頼感	9月 -8.2	-8.2
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	9月 0.0%/0.6%	0.0%/0.4%
	21:20	米 ロックハート・アトランタ連銀総裁 講演	-	-
	21:30	米 GDP(前期比年率)/個人消費・3次速報	2Q 1.3%/4.4%	1.1%/4.4%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	9/24 260K	252K
9月30日	23:00	米 パウエル・FRB理事 講演	-	-
	03:00	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	05:00	米 イエレン・FRB議長 講演	-	-

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	100.30-101.30	1.1180-1.1280	112.50-113.80

[マーケットインプレッション]

昨日海外時間のドル円相場は小幅に上昇する展開となった。イエレンFRB議長の「過半数以上のFOMCメンバーが年内までに利上げをする必要があると見ている」との発言を受けてのドル買いにドル円は100円台半ばから100円台後半まで上昇。その後、OPEC非公式会合において増産凍結合意との報道が伝わると原油価格が急騰し、米株も連れ高に。リスクセンチメントの改善を背景に円売りが進行すると一時100.81まで上昇する展開となった。本日のドル円相場は上値の重い展開を予想。OPEC非公式会合における増産凍結合意はポジティブサプライズであったが、ドル円の上値は限定的。米国の年内利上げ期待がすぐに高まる状況ではないと考えられることに加え、本日は月末締めの本邦輸出勢による円転フローも意識され上値の重い推移を予想する。